

平成 29 年度 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ICT 救助隊

1. 事業の成果

平成 29 年度は難病コミュニケーション支援者養成講習の開催、難病患者のコミュニケーション支援のための出張サポートおよび個別相談などの事業を行った。

講習会事業では、NEC 以外に、厚生労働省補助事業や日本財団助成事業などの支援を受けて、全国各地で開催することができた。自治体や患者団体、大学などからの講座開催の依頼も増えており、ニーズが大きいことがわかる。

ICT フェスティバルを広島で開催して、障害者や難病患者がパソコンや IT 機器を使いこなす工夫と知識を披露し、共有する機会を作り、患者自身が主体的にイベントに参加しエンパワメントを導き出した。

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業である「少性難治性疾患—神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット (HAL-HN01) に関する医師主導治験の実施研究班」と「患者および患者支援団体等による研究支援体制の構築に関わる研究班」に研究協力者として協力をしたが、この技術を応用した新しい機器の開発が行われ、2018 年に発売されることになった。

新しく、患者自身に自分について語ってもらう「自分をプレゼン！」というイベントを開催した。当事者からの語りは、支援する者にとって示唆に富むものであるが、同じ病気や障害を持った人への指針にもなり、また当事者自身にとっても自分を省みて新たな一歩を踏み出すきっかけともなるものとなった。継続的に開催できるよう努めたい。

2. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
パソコン等講習事業	難病患者、障害者等へのコミュニケーション支援機器、パソコン、携帯電話など情報機器を操作する等の技術習得を援助する講習		—	—	—	0
支援者養成講習事業	難病患者、障害者等へのコミュニケーション支援機器、パソコン、携帯電話など情報機器を操作する等の技術習得を援助する人材を育成する講座 ・ NEC 難病コミュニケーション支援講座 ・ ・ NEC 難病コミュニケーションシンポジウム「自分をプレゼン! ~ALS 患者さんに聞こう」 ・平成 28 年度厚生労働省補助事業「難病患者サポート事業」 1) 患者(相談)支援事業 ④「重症難病患者のコミュニケーション支援者養成講座」 ・日本財団助成事業 ・大学	6月11日 7月9日 9月23日 9月24日 10月28日 10月29日 11月25日 11月26日 11月19日 12月10日 1月28日 2月22日 7月22日 7月23日 12月2日 12月3日 12月16日 12月17日 2月17日 2月18日 3月3日 3月4日 10月26日 2月3日 2月4日 4月22日 6月5日 6月16日 8月25日	東京 東京 滋賀 滋賀 青森 青森 熊本 熊本 埼玉 埼玉 東京立正大学 NEC 宮崎 宮崎 福島 福島 大阪 大阪 大分 大分 神奈川 神奈川 愛媛 愛媛 愛媛 昭和大学 東京純心大学 首都大学東京 横浜リハ専	11名 10名 2名 5名 2名 3名 2名 3名 32名 26名 10名 3名 3名 4名 4名 5名 9名 9名 3名 5名 6名 11名 2名 2名 2名 5名 3名 5名 4名	77名 90名 64名 64名 21名 21名 31名 31名 40名 34名 180名 60名 62名 49名 22名 24名 43名 75名 22名 39名 60名 73名 23名 33名 33名 108名 48名 100名 100名	3356

